

財政健全経営計画の見直しを！

篠原 重信 (日本共産党)



【質問】財政健全経営計画(実行プラン)について、①予測可能な財政効果額のうち約7割が市民負担増によるものである。多額の財政支出を伴う大型事業を見直すべきでは、②行財政改革の一環として、歴史的使命を終えた土地開発公社は廃止すべきと考えるが。

市長 ①財政健全経営検討会議の答申を踏まえ、受益者負担、行政サービスの適正化の方針に基づき進めている。持続可能な市政運営を目指し、まちの魅力を高め活性化を図るためにも大型事業も必要と考えている。

【質問】第7期介護保険事業計画の策定に当たっては、当事者の思いの反映が大切である。

①認知症に関しては、理解者を増やすことが必要であるが、市の取り組みは、②地域包括支援センターの西部地域への増設の考えは、

【質問】従来からのサポーター養成講座に加え、2日間コースの認知症サポーターステップアップ講座の開催を予定している。②介護保険運営協議会で議論があれば考えていきたい。

ごみ戸別収集、効果は？

村山 順次郎 (日本共産党)



【質問】自治調査会のごみ実態調査によると、1人1日当たりのごみ収集量が、対前年度比3・2割の減に留まっている。実施計画で掲げる戸別収集の趣旨、導入経費と比して減量効果が薄いと考えるが、見解は。

【質問】平成28年10月から燃やせるごみと布類の戸別収集が始まり、燃やせるごみは約53トンの減である。一年間の数値で対比できる段階で、さらに分析を進めてまいりたい。

【質問】地域公共交通の充実について、施政方針ではデマンド型交通方式で、短期的な施策として、子育て世帯・高齢者を対象に導入するとしている。詳細についての進捗状況、運行計画などの取りまとめの時期について伺う。

【質問】施策の方向性に基づき、市民満足度に留意し、先進事例の調査を行いながら運行内容の検討を行っている。さらに財政状況、交通事業者との協議、庁内調整等を踏まえ、具体的な導入検討を進めていく。取りまとめの時期を示せる段階にはないが、引き続き制度設計の構築に向け取り組んでまいりたい。

市民の利便性向上を

富田 竜馬 (市議会民進党)



【質問】住民票等発行業務について、駅東口と本庁舎の自動発行機が廃止され、平成30年2月から個人番号カードを利用したコンビニ交付が開始される。個人番号カードの普及率は、

【質問】現状において、9割の市民はコンビニ交付の利便性は享受できず、現在3カ所ある連絡所の人員体制も厳しくなるとの市側の見解もある。連絡所よりも多い郵便局へ、住民票等発行業務の委託を真剣に検討すべき。

【質問】「市民参加・情報提供の指針(案)」について、審議会等の公募市民枠の拡大など、方向性を示すべきでは。

【質問】これまでの市民参加の手続き等をガイドラインとして整理したもの。個別の事情などもあり、統一的な目標等は掲げていないが、ご意見等参考にして検討してまいりたい。

来年度からの国保が変わる、心配です！

桜木 善生 (社民党)



【質問】家庭ごみ有料化について、指定収集袋の単価が近隣市に比べて高い。分別の仕方、集積所の課題も出ている。毎年度の制度の点検・評価作業およびその結果の市民への公表に当たっては、廃棄物減量等推進審議会等で市民参加により意見を聞いていただきたいが、

【質問】平成30年4月から変わる国民健康保険制度について、具体的な内容が明らかにならず、概要がつかめない。①現在までに市に届いている情報は、②議会へ説明の場を設けていただきたいが、考えは。

【質問】総務省が本年3月末「地方行政サービス改革の取組状況等に関する調査結果」を発表し、「日経グローバル」が7月3日号において結果を数値化し、各自自治体の業務改革への取り組みを評価し掲載した。同誌の評価基準で、東久留米市の評価はAAと高く、市および特別区84団体の上位12%に入る。これは、本市の行政改革が全国的に進んでいることを裏付けていると思うが、その調査項目となった業務改革の取り組み内容の詳細を伺う。

【質問】総務省が本年3月末「地方行政サービス改革の取組状況等に関する調査結果」を発表し、「日経グローバル」が7月3日号において結果を数値化し、各自自治体の業務改革への取り組みを評価し掲載した。同誌の評価基準で、東久留米市の評価はAAと高く、市および特別区84団体の上位12%に入る。これは、本市の行政改革が全国的に進んでいることを裏付けていると思うが、その調査項目となった業務改革の取り組み内容の詳細を伺う。

市民のための安定した市政運営を！

島崎 清一 (自民クラブ)



【質問】家庭ごみ有料化について、①指定収集袋以外で排出された際の対応は、②旧ごみ集積所への不法投棄対策は、③個人で地域内のごみ拾いをした場合の対応は。

【質問】認知症対策について、①認知症カフェ立ち上げに対する補助事業の執行状況と今後の展開は、②第7期介護保険事業計画での展開は。

【質問】認知症対策について、①認知症カフェ立ち上げに対する補助事業の執行状況と今後の展開は、②第7期介護保険事業計画での展開は。

【質問】5団体に交付決定され、8月から順次、各所でカフェが開設されている。今後については、マップの作成を検討している。また、カフェを運営する方々の連絡会を予定している。②今秋に国から示される基本方針で、具体的な方向性が示される予定であり、それを踏まえ検討してまいりたい。

集中豪雨の対応について

三浦 猛 (公明党)



【質問】公共雨水管の整備は、多額の費用と時間を要するため、雨水枳の清掃や簡易的な雨水管の埋設等に対応したいとのこと。他の対応として、土のう対応があるが、集中豪雨では要請後の運搬では間に合わない。夜間や土日の対応も考え、住宅地にあるごみ集積所跡地を、土のうの仮置場にできないか。

【質問】いつから使えるのか。また、市民が申請するのか、市の判断で土のうを置くのか。

【質問】落合川の毘沙門橋付近で、植物のヨシが大量に繁茂しているが、河川本来の流れに影響を与えているのではないか。

【質問】河川氾濫等の危険性も考慮しながら、管理者である東京都および市民団体等と調整してまいりたい。

共生社会を目指して！

沢田 孝康 (公明党)



【質問】地域猫の考え方の市民周知と、ボランティア団体との連携について、市はどのような取り組みを行っているのか伺う。

【質問】認知症対策について、認知症初期集中支援チームの導入準備状況、認知症本人・家族の声を次期計画にどのように反映させていくのか伺う。

【質問】認知症対策について、認知症初期集中支援チームの導入準備状況、認知症本人・家族の声を次期計画にどのように反映させていくのか伺う。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

市民を思う知恵と工夫で課題解決を

阿部 利恵子 (公明党)



【質問】学校トイレにおける課題として、和式に慣れない低学年が、トイレを嫌いなならない工夫が必要である。また、中学校の洋式化率は3割に満たない。さらに、災害時における携帯トイレは和式には使用できない。膝などに障りのある高齢者への配慮も必要である。東京都の補助を活用して洋式化改修を進めることはできないか。

【質問】大規模改修時に行うことが前提であるが、状況が変わっていることを踏まえ、調査をしてまいりたい。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。

【質問】29年度施政方針で、交通不便地域対策としてデマンド型交通方式の導入を明言されたが、①進捗状況について伺う、②市長の今任期中に制度の概要を示すことを求める。